



落合登代子さん作

ほうきさん

2017年7月

椋本673 存仁寺

功德の宝海
みちみちて
煩惱の濁水
へだてなし
「高僧和讃」

一 法 徳 の 姿 勢 一

梅雨の或る日、ご夫婦でお墓参りにみえました。いつものように本堂にも参拝され、お礼された後「ああ、きれい」と感嘆の声が聞こえました。「ソテツが見事ですね、きれいでですね」とおっしゃるのです。雨の中、緑の若葉が煌々と育ち映えているそのシルエットが私にも飛び込んできました。「力強いですね」と重ねておっしゃいました。そして、「いつもお参りさせていただく時には晴れの日が多かったのですが、今日は命日でもあったので傘を差してお参りでした。そして雨降りもあってか、ゆっくりとお参りさせていただき、靴を履いて見上げるとソテツが目に入ったのです。本堂で静かに座って安らぎを得、青々として育ってきているソテツノ葉に力強さをもらいました」とお話くださいました。私もその言葉を聞き、「いのちの力強さ」ということと、仏法に遇うことの尊さを思わずにはおられませんでした。「仏法をきく」ことは、自分のためになるとか、ならないとか、役に立つとか立たないとか、そんな自分の「はからい」で聞くものではないかもしれません。どこまで自分中心の判断になり、別に仏法なんて聞かずとも生きていける、何の不自由さも感じない、お金さえあれば、したい事をして楽しく生きていかなくては損や、と常に目先のことばかりを欲してしまいがちです。そんな私に「大切なことに気づいてくれよ、間違わないでくれよ」との願いや、はたらきが様々にとどいてあることにあわせていただくこと、気づかせていただくのです。

「おおいなるいのちのはたらき」に気づかされ、自らの愚かさに恥じながら、照らされ護られながらの我がいのち、我が人生に感動してまいりたいものです。仏法は、誰もが心豊かに生きていく大いなるはたらきなのです。

⑦

「功德の宝海 みちみちて 煩惱の濁水へだつなり」 七月の法語は、『高僧和讃』『天親讃』の中の一つ、「本願力にあひぬればむなくすぐるひとぞなき 功德の宝海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし」の後半部分です。現代語に訳してみると「本願のはたらきに出遇ったならば、空しく迷いの世界を過ぐす人はいない。名号にそなわったすぐれたはたらきが、海のように満ち満ちて、濁った煩惱の水も、分け隔てが無い」となります。阿弥陀さまのはたらきは、南無阿弥陀仏のお念仏(名号)となつて私たちに届きます。もつとわかりやすく言えば、教えの言葉となつて届きます。そしてそれは、私の闇を照らしてくれる光となるのです。光によって闇は破られるように、私の人生の闇は、言葉によって破られます。そこに、空しくない人生が開けてくるのです。親鸞聖人は「遇」という文字について『尊号真像銘文』の中で、「「遇」はまうあふといふ。まうあふと申すは、本願力を信ずるなり」と解説してくださっています。「もうあふ」の「もう」は、「参る」の変化したもので「もうあふ」とは尊いものにあうという意味になります。さて「遇」の字には「たまたま」という意味があります。「たまたま偶然あわせていただく」という意味であり「本願力を信じる(疑いなく受け容れる)」ということの意味します。そして、南無阿弥陀仏の名号のすぐれたはたらきが広く大きい海のように私に満ち満ちて、煩惱と同化して分け隔てがないというのです。分け隔てがないということは、煩惱が往生の妨げにならないことを意味します。煩惱だらけのこの私が、南無阿弥陀仏の名号のはたらきによって、今、ここで、浄土に向かう人生を歩ませていただくということなのです。ある先生が「名号は阿弥陀さまの智慧と慈悲の結晶である」といわれました。阿弥陀さまの智慧と慈悲のはたらきが、南無阿弥陀仏の名号として私に届き、煩惱に振り回されて生きている私を、正しい方向に導いてくださるのです。そして、空しい人生を空しくない人生へと変換してくださるのです。二〇一七年法語カレンダー「心に響く言葉」より

7月の行事

1日(土) 6時30分 おあさじ
6日(木) 13時30分 コーラス
7日(金) 10時30分



町仏教会夏季法要準備会 西方寺

15日(土) 津・亀山お盆
16日(日) 6時30分 おあさじ
20日(木) 無量寿会一日研修 ユラックス
22日(土) 13時～・17時～ お寺ヨガ
23日(日) 16時00分 仏教壮年会例会
親睦バーベキュー
30日(日) 7時30分 仏教婦人会墓地清掃
29日(土)・30日(日) 13時 芸濃町仏教会
夏季法要 北神山 正福寺

8月の行事

1日(火) 6時30分 おあさじ
3日(木) 13時30分 コーラス
7日(月) 8時30分 おみがき、午後本堂清掃
10日(木) 盆参り 久居方面
12日(土) 鈴鹿・四日市・桑名・名古屋 盆
13日(日) [旧盆] 午前 西町 新道
午後 富家 新屋敷 岩原 豊久野
14日(月) 盆参り 午前 中町 新町 新町南
午後 花の木 団地
(初盆報謝の時間は8月号にて)
15日(火) 豊が丘・一身田・亀山盆参り
16日(水) 6時30分 おあさじ
8時30分 盆汁 新町南組
14時 灯籠送り・歓喜会法要



津市丸の内 正覚寺様「紫雲会」(聴講費700円)

7月17日(月)『浄土真宗の源流』

滋賀・福田寺 佐々木義英師

宗派・教区・鈴鹿組関連 7月の予定

4日(火) 東海仏教音楽のつどい 名古屋別院
6日(木) 門徒推進員総会・研修会 名古屋別院
16日(日) 第20期鈴鹿組連続研修会 9時西方寺

「聖人の教え」一悪人正機一

- ・戦争をなくし平和を築き上げるには
どうしたらよいでしょう
- ・あなたは自分を善人と思いますか
悪人と思いますか?
- ・善人悪人はどんな人でしょうか



2017 仏のこどもサマーキャンプ

2017年8月29日(火)～30日(水)《1泊2日》

会場 本願寺名古屋別院

小学校3年生以上

保護者同伴は3年生未満でも参加できます)

子ども 3500円 大人 5000円

7月末までにお寺に申し込んでください



京都本願寺と大谷本廟納骨団体参拝

懐かしい方とともに本山本願寺へのご報謝の
参拝と親鸞聖人や有縁の地、大谷本廟への
納骨に参ります。

お寺までお申し込みください



芸濃町内仏教会夏季大法要

町内各家の物故者方々を偲び法縁に遇わせて頂くご縁のご法要です。皆さん、是非ご参拝下さい。

7月29日(土) 法話 閑翁寺 米川光信師

7月30日(日) 法話 西運寺 金信光英師

両日とも13時よりおつとめ 安西地区 会場 正福寺(真宗高田派)

